

## 夜間に体験型の交通安全講習



歩行者が見えなくなる蒸発現象を体験する参加者

小松島自動車教習所で9月30日の夜に交通安全講習（徳島県警察、小松島警察署など主催）が開かれ、地域住民ら約70名が参加しました。車のヘッドライトを実際に使い、反射材の見え方の確認や、対向車とハイビームが重なった際に歩行者が見えなくなる「蒸発現象」の体験などを行い、参加者は夜間の交通事故防止の注意点を学んでいました。

## 消防団協力事業所の認定を更新



認定証交付の様子（右から和田島福祉社会かもめ保育園の大和忠広理事長、大和祐子園長、市消防団本部の窪田頼明団長、市消防本部の西本和好消防長）

社会福祉法人和田島福祉社会かもめ保育園が市消防団協力事業所の認定を引き続き2年間更新し、9月26日に同保育園で認定証の交付が行われました。同保育園では女性保育士6名が消防団員として活動するなど、積極的に消防団活動に協力しています。

## 埋蔵文化財の講演会



講演に聴き入る参加者

市生涯学習センターで10月2日、県南4市町と公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター合同企画展の講演会「長国の埋蔵文化財 参」が開かれ、県内外から約30名が参加しました。遺跡から出土した金属に関する事例報告などが行われ、参加者は熱心に聴いていました。

## 起業による地域活性化について意見交換



グループでアイデアを出し合う参加者

起業による地域活性化を考える「フューチャーセッション」（徳島大学、徳島県信用保証協会、徳島新聞社の連携事業）が10月1日に小松島みなと交流センターkocoloで開催されました。学生や社会人など約60名が参加し、「小松島で起業・仕事づくり」をテーマにグループワークで活発に話し合っていました。

## 港で音楽イベント開催



港に面したウッドデッキで歌や演奏を楽しむ来場者

小松島みなと交流センターkocolo南側のウッドデッキで10月10日の夕方から夜に、フォークソングやジャズなどの音楽イベント「ニューポート・ミュージック・フェス」（NPO法人港まちづくりファンタジーハーバーこまつしま主催）が開催され、多数の来場者が港の風景とともに歌や演奏を楽しんでいました。

## 盛土式の津波避難施設を活用し避難訓練



盛土式の津波避難施設の階段を上る地域住民

和田島地区の小松島ニュータウンで10月10日、盛土式の津波避難施設へ避難する訓練（小松島ニュータウン自治会自主防災会主催）が行われ、約130名の地域住民が参加しました。参加者は、防災行政無線の放送を聞いた後、自宅から津波避難施設の頂上を目指して歩き、避難経路や避難場所を確認しました。